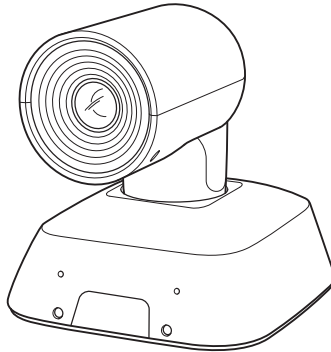


4K インテグレートドカメラ

品番 **AW-UE4KGN**
品番 **AW-UE4WGN**



HDMI™

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

基本編 取扱説明書

施工説明や基本的な操作について説明しています。

詳細は、当社Web サイト (<https://pro-av.panasonic.net/manual/jp/index.html>) に掲載されている取扱説明書（操作・設定編）を参照してください。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 施工前に「安全上のご注意（施工時）」（5～6ページ）を必ずお読みください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（21～24ページ）を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書付き

商標および登録商標

- Microsoft®、Windows®、Windows® 7、Windows® 10、Microsoft Edge、Internet Explorer®は、米国およびその他の国々におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Safariは、米国およびその他の国々におけるApple Inc.の登録商標です。
- Google Chrome™ブラウザはGoogle LLCの商標です。
- Intel®とIntel® Core™は、米国およびその他の国々におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
- Adobe®とReader®は、米国および/またはその他の国々におけるAdobe Systems Incorporatedの登録商標または商標です。
- HDMIとHigh-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の登録商標または商標です。
- 本書に記載されるその他の企業名や商品名は、それぞれの所有者の登録商標または商標の場合があります。

著作権とライセンス

本機に付属するソフトウェアを譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、輸出法令に違反して輸出することは固く禁じられています。

略称について

本書では、機器の品番は下記の様に記載しています。

機器の品番	本書の表記方法
AW-UE4KGN、AW-UE4WGN	AW-UE4
AW-RP60G	AW-RP60

本書内のイラストと画面表示について

本書内のイラストや画面表示は実際のものとは異なる場合があります。

目次



安全上のご注意(施工時) 必ずお守りください。	5
設置上のご注意	7
設置・接続のしかた	10
設置場所の確認	10
L字型マウント	11
電源の準備	11
吊り下げ設置	11
据え置き設置	15
HDMI モニターとの接続	17
システム構成例 1 (IP 制御、PoE)	18
システム構成例 2 (IP 映像送信、PoE)	19
システム構成例 3 (USB 接続)	20
安全上のご注意	21
概要	25
主な特徴	25
必要なパーソナルコンピューターの環境	27
付属品	30
別売品	30
使用上のお願い	31

各部の名称と機能.....	34
各部の名称と機能.....	34
カメラの上下方向（チルト方向）の設定.....	35
カメラの左右方向（パン方向）の設定.....	36
ワイヤレスリモコン：AW-RM50G(別売品).....	37
ネットワークの設定を行う.....	40
IP 簡単設定ソフトウェアを使用した本機の設定.....	40
初期アカウントの設定.....	42
Web 設定画面の起動.....	43
Web 設定画面（ライブ画面/設定画面）の起動.....	43
電源の入れ方と切り方.....	46
電源の入れ方.....	46
電源の切り方.....	47
トラブルシューティング.....	48
定 格.....	51
さくいん.....	52
保証とアフターサービス（よくお読みください）.....	59



安全上のご注意(施工時) 必ずお守りください。



人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 警告	
設置するときは…	
	<ul style="list-style-type: none">■ 下記の場所には設置しない<ul style="list-style-type: none">● 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱があたる所● 振動や衝撃の加わるおそれのある所● 暖房機器の熱風が当たる所● エアコンの下など、水滴がかかるおそれがある所● 塩害や腐食性ガスが発生する所(火災や感電、落下の原因になります。)
	<ul style="list-style-type: none">■ 工事専門業者以外は高所への取り付け工事を行わない (工事の不備により、落下してけがの原因となります。)
	<ul style="list-style-type: none">■ 金具を分解したり、改造しない (こわれたり落下して、けがの原因となります。)
	<ul style="list-style-type: none">■ ケーブルをステップで固定しない (火災の原因になります。)

安全上のご注意（つづき）

警告（つづき）

設置するときは…



- **総質量に耐える場所に取り付ける**
(取付場所の強度が不十分なとき、落下や転倒などでけがの原因になります。)
⇒ 十分な強度に補強してから取り付けてください。
- **振動のないところに設置する**
(取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがの原因になります。)
- **施工説明書（本書）に従って、床／天井にしっかりと取り付ける**
(落下などでけがの原因になります。)
- **専用の天井取付用金具を使用する**
(落下によるけがの原因になります。)
⇒ 設置の際は、付属の天井取付用金具を使用してください。
- **落下防止対策を施す**
(落下によるけがの原因になります。)
⇒ 落下防止ワイヤーを必ず取り付けてください。
- **ねじや固定機構はしっかりと締め付ける**
(締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。)
⇒ 「設置上のご注意」(→ 7～9 ページ)、
「設置・接続のしかた」(→ 10～15 ページ)を参照してください。
- **配線は、外部 DC 電源の電源プラグ、および PoE 給電の LAN ケーブルを抜いてから行う**
(感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因になります。)

注意



- **放熱を妨げないように取り付ける**
(放熱を妨げると火災の原因になります。)
- **取付ねじが床／天井内部の電気配線に接触しないように設置する**
(感電の原因になります。)
- **人がぶつからない高さに取り付ける**
(けがの原因となります。)
- **機器の取付には注意する**
(機器を足に落とすと、けがの原因となります。)

設置上のご注意

本書の指示に従わない設置や取付による事故や損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。

工事業者様への注意事項

設置前に「施工説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全に工事を行ってください。

また、本書の「安全上のご注意（施工時）」を必ずお読みください。重要な情報が記載されていません。

工事完了後、この「取扱説明書<基本編>」をお客様にお渡しいただき、保管いただきますようお願いいたします。

- **設置工事は電気設備技術基準に従って行ってください。**
- **本機は屋内専用です。**
屋外では使用できません。
長時間直射日光のあたるところや、冷暖房器具の近くに設置しないでください。
変形、変色、故障、または誤動作が生じる場合があります。水滴や水沫がかかる場所で使用しないでください。
- **本機は吊り下げおよび据え置きにてご使用してください。**
横向き、または傾いた状態での使用はおやめください。

<メモ>

- 取付金具を取り付ける際は、必ず付属のM4取付ねじ4本を使用して行ってください。木ねじや釘などを使用しないでください。
コンクリート製の天井の場合、M4用アンカーボルトまたはM4用AYプラグボルトを使用して固定してください。

M4の推奨締付トルク：1.47 N・m

- **設置場所について**
揺れのない安定した場所に設置してください。設置場所の揺れにより、画揺れが生じる原因となります。
設置前にお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、設置してください。
コンクリート製の天井など、強度が十分な天井に設置してください。
強度が不十分な天井へ設置する場合は、十分な補強を施してください。

- 取付場所のねじ引き抜き強度は、1本あたり461 N以上必要です。
- 石膏ボードなど強度が不十分な天井へ取り付ける場合は、十分な補強を施すか、別売の天井直付金具（別売品）（品番：WV-Q105A）を使用してください。
- 別売の天井直付金具を使用する際は、天井直付金具の付属の取扱説明書を参照してください。

- 以下のような場所では設置および使用はしないでください。
 - 壁面（横向きの設置）
 - 雨や水がかかる場所（建物の軒下なども含む）
 - 厨房などの蒸気や油が多い場所
 - 屋外や 40℃ を超える高温の環境
 - 0℃ を下回る低温の環境
 - 湿度が 85% を上回る場所
 - プールなど、薬剤が使用される場所
 - 海上、海岸通り、または腐食性の気体が発生する場所
 - 放射能、X 線、強力な電波や磁場が発生する場所
 - 車輻や船舶など、強い振動のある場所（本機は車載用途には設計されていません）
 - エアコンの吹き出し口近くや外気が入り込むドア付近など、急激な温度の変化に晒される場所

- 設置時は必ず付属の金具とねじを使用してください。
 - 指定以外の方法では取り付けないでください。
 - 本機に付属する取付金具やねじを改造しないでください。

- 長期間ご使用いただくために
 - 高温・多湿の場所で長期間使用すると、部品の劣化の原因となり、寿命が低下します。
 - 取付場所へ冷暖房器具からの風が直接当たらないように配慮してください。

- 設置前に必ず外部DC電源の電源プラグ、およびPoE給電のLANケーブルを抜いてください⁴に変更

設置時は必ず付属の部品を使用してください。取付金具は分解したり改造しないでください。

- 取付ねじの締め付け
 - 取付箇所⁵の材質や構造物に応じて、ねじとボルトの締め付け強度を調整してください。
 - ねじとボルトを締め付けた後、緩みが無く、しっかりと固定されていることを確かめてください。
 - 専門の工具を使用してねじをしっかりと締め付けてください。
 - ねじの締め付けにトルクドライバーを使用する場合は適切な値に設定してください。電動ドライバーやインパクトドライバーは使用しないでください。

- 使用しない場合は放置せず、撤去してください。

カメラヘッド部を持ったりすると不具合の原因となります。

- フィルター、フード、エクステンダーなどの部品を取り付けしないでください。

- **外部 DC 電源は主電源コンセントの付近に設置し、電源プラグを容易にコンセントから抜き差しできるようにしてください。**

埃がたまりやすい天井などのコンセントへ接続する場合は、漏電を防ぐために定期的にプラグの埃をふき取ってください。

- **ノイズ障害が考えられる場合**

AC100 V以上の電源ケーブルと、機器の信号ケーブルを1 m以上離して配線してください。

または、各ケーブルを金属配管に通してください。（金属配管はアース接地してください。）

- **ケーブルを配線する際、コネクタ部に負荷がかからないようにしてください。**

故障の原因となります。

- **放熱について**

壁などに囲まれ、熱がこもる場所に設置しないでください。

熱は底面から放熱されるため熱くなりますが、異常ではありません。

- **PoE 電源について**

PoE [IEEE802.3af] 準拠のハブや電源機器を使用してください。

- **電源スイッチについて**

本機に電源スイッチはありません。メンテナンスを行う場合、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。

〈メモ〉

- 工場出荷状態では、初めて電源を投入すると電源オンモードに入るよう設定されています。（状態表示ランプは起動完了後緑色に点灯します）
- スタンバイモード時に電源が外されると、電源の復旧時はスタンバイモードに戻ります。（状態表示ランプが橙色に点灯します）
- 電源オンモード時に電源が外されると、電源の復旧時は電源オンモードに戻ります。（状態表示ランプが緑色に点灯します）

- **電波障害について**

テレビやラジオの送信アンテナ、または強い電界や磁場（モーター、変圧器、電源線などから発せられる磁場）の付近に配置すると、映像が歪んだり、ノイズが入ったりします。

- **ネットワーク設定について**

本機のネットワーク機能は、初期アカウントを設定しないと動作しません（IP簡単設定ソフトウェアを使用する場合は別です）。初期アカウント設定にはパーソナルコンピューターが必要です。

設置・接続のしかた

作業を始める前に、「安全上のご注意（施工時）」と「設置上のご注意」を必ずお読みください。

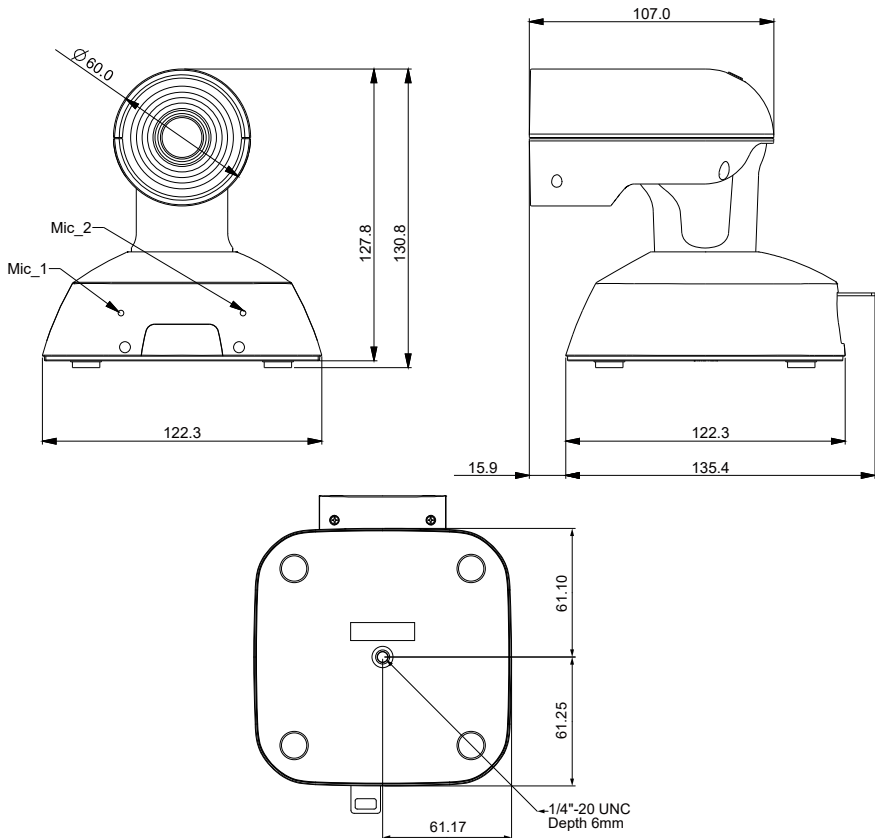
- 1) 以下の手順で設置し接続してください。
- 2) 設置場所の確認
- 3) 電源の準備
- 4) 吊り下げ設置／据え置き設置（机上／三脚）
- 5) ケーブルの接続

設置場所の確認

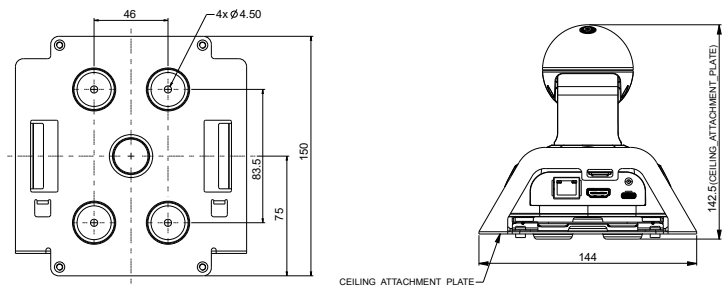
イラストを参考に、本機の取り付け範囲と背面の配線スペースを考慮して設置する場所と向きを決めてください。

- 配線スペースを確保するため、リアカバーの後方に 200 mm 以上の空間を確保してください。

単位：mm



L字型マウント



電源の準備

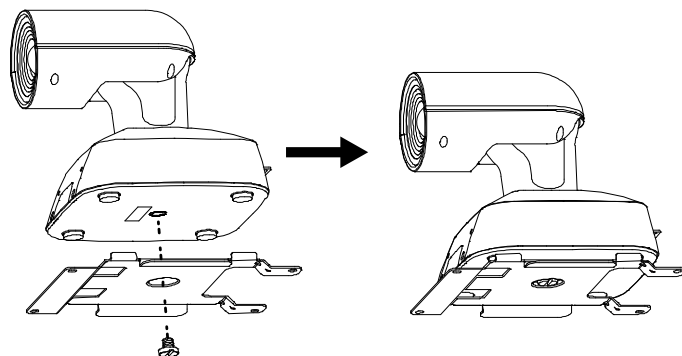
- USBケーブルで接続した機器（ノートパソコン、デスクトップなど）から電源供給できます。
- PoEスイッチ/ハブをLANポートへ接続し電源供給することもできます。
- HDMIを出力する場合は、外部DC電源（5V、1A以上）またはPoEスイッチ/ハブを使用してください

吊り下げ設置

- 木ねじや釘などの付属品以外のねじを使用しないでください。
- 傾きやぐらつきがないように、天井へしっかりと取り付けてください。

1. 付属の取付キットを付属の取付ねじで底面に取り付けます。

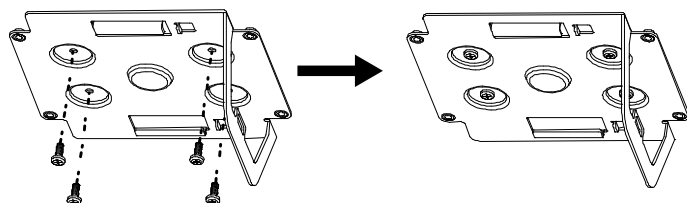
ねじ：Iヘッドタイプ、1/4 x20 UNC
締め付けトルク：1.47 N・m



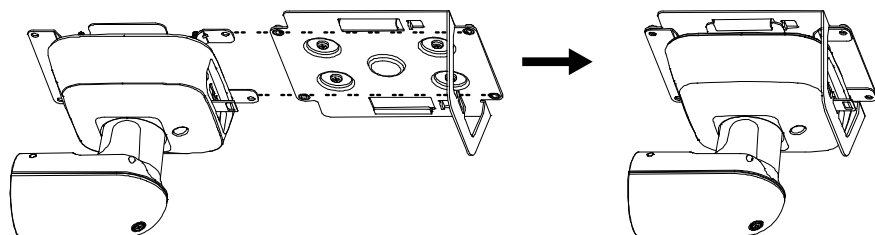
2. 付属の M4 ねじ (長さ 10 mm) を用いて天井へ L 字型マウントを固定します。

ねじ : M4、バインド頭、長さ 10 mm

締め付けトルク : 1.47 N · m



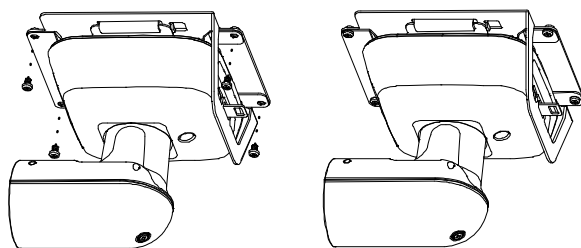
3. 取付キットを取り付けた本機を L 字型マウントへ下記のイラストの要領でスライドさせます。



4. 付属の M4 ねじ (長さ 5 mm) を使用して本機を L 字型マウントへ固定します。

ねじ : M4、バインド頭、長さ 5 mm

締め付けトルク : 1.47 N · m



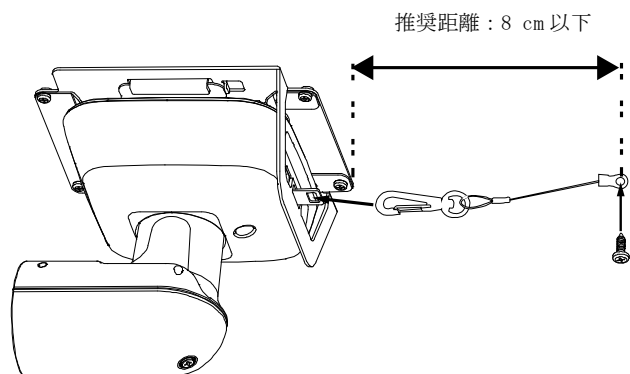
5. 落下防止ワイヤーを天井へ取り付けます。

落下防止ワイヤーを本機の落下防止ワイヤー取付金具に取り付け後、天井板へねじでしっかりと固定します。

落下防止ワイヤーは本機を吊り下げ設置される際に使用します。本機以外の荷重を加えないでください。

● 設置時の推奨条件：

ねじ：M4、バインドヘッド
締め付けトルク：1.47 N・m
天井：コンクリート製



<メモ> カメラヘッドを持って作業を行うことは避けてください。故障の原因となります。

WV-Q105A(別売品)を使用する場合

設置場所の近くに点検口などを設け、設定・配線を行うことを推奨します。

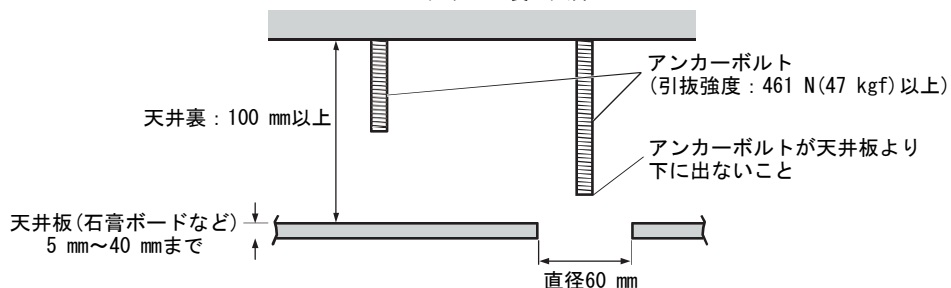
天井直付金具(別売品)を固定する前に、設置箇所が本機の重量、約4.7kgの荷重に耐えられるか確認してください。

天井直付金具(別売品)は天井裏の高さが100mm以上ある場所で使用してください。

天井板の板厚が5mm~40mmの場合に取り付け可能です。

必ず付属の落下防止ワイヤーを取り付けてください。

コンクリート製の天井



1. 天井直付金具(別売品)(WV-Q105A)の取扱説明書を参照し、WV-Q105Aと、WV-Q105Aに付属の落下防止ワイヤー、およびワイヤーアングルをアンカーボルトへ取り付けてください。

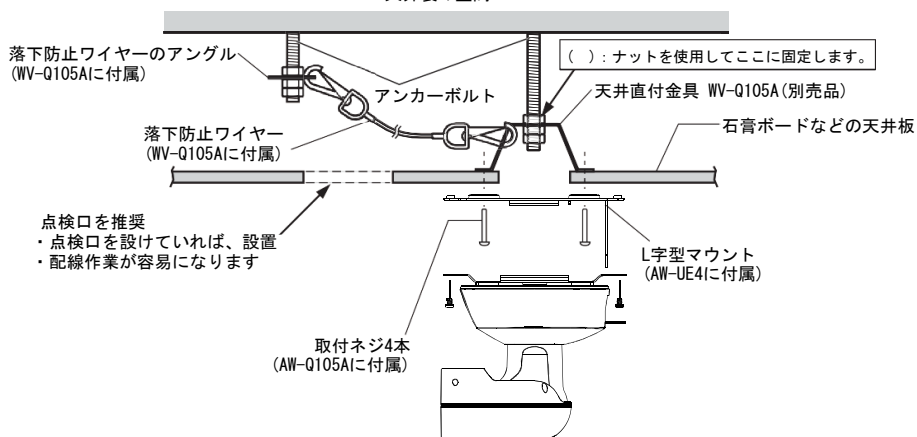
アンカーボルトと天井直付金具の取付()

天井直付金具(別売品)を天井板に仮止めし、天井直付金具(別売品)とアンカーボルトの高さ方向を合わせてからナットで締め付けます。

2. 手順1で仮止めしたねじを一度取り外してから、本機に付属のL字型マウントを天井直付金具(別売品)(WV-Q105A)のねじ穴に合わせて、天井直付金具(別売品)(WV-Q105A)に付属の取り付けねじで固定します。

- WV-Q105Aに付属する取付ねじ(接着剤付きのM4-L60プラスねじ)を使用して取り付けます。

天井裏の空間



据え置き設置

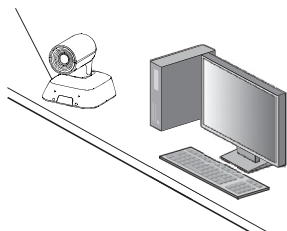
(天井取付金具を使用しない場合)

■ 机上への設置

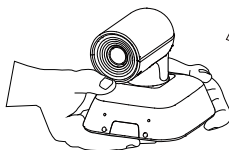
平らな面に配置します。

<メモ>

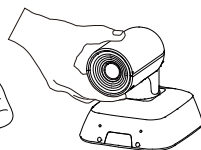
- 本機は揺れの無い安定した場所に設置してください。設置場所の揺れにより、映像に揺れが生じる原因となります。
 - 設置中に本機が落下して破損しないように配慮してください。
 - 本機を運ぶ場合はカメラヘッドを持たないでください。
 - 接続されたケーブルを引っ張らないように注意してください。落下につながり、怪我の原因となります。
- 機器が落下しないように配慮してください。



正しい持ち方



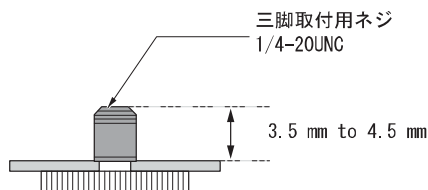
誤った持ち方



■ 三脚への取付

本機の底面にあるねじ穴へ三脚を取り付けます。三脚は平らで水平な面に設置してください。ねじを回してしっかりと固定してください。

三脚のねじは以下の規格に準拠するものを使用してください。



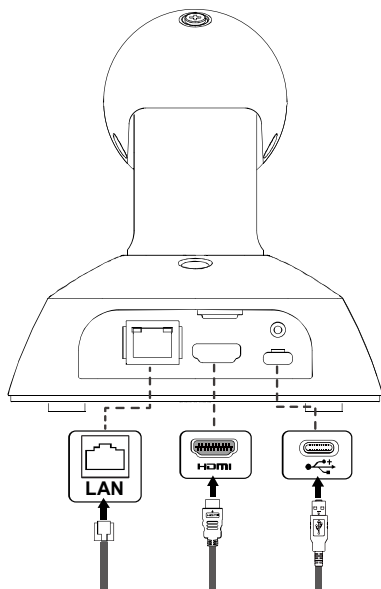
<メモ>

- 人が通る場所へ設置しないでください。
- 三脚へ取り付け使用する場合、高所へ設置しないでください。
- 緩みがないよう、しっかりと取り付けてください。緩みは落下につながり、怪我の原因となります。
- 長期間使用する場合は、転倒または落下しないように配慮してください。使用後は、速やかに片付けてください。

ケーブルの接続

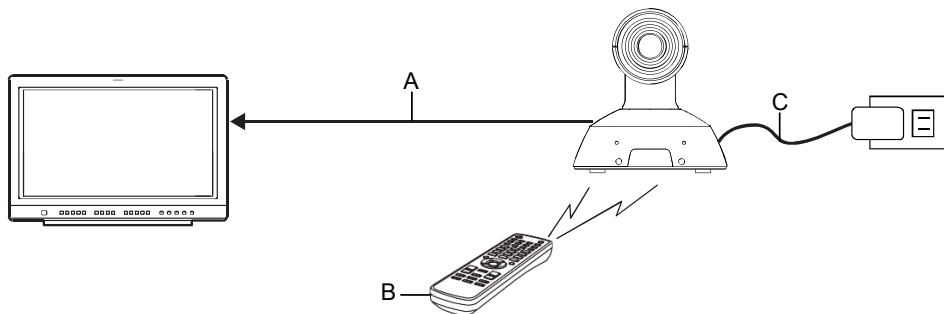
[メモ]

- 天井へ設置後、天井板へ落下防止ワイヤーを固定し、LANケーブル、HDMIケーブル、USBケーブルを接続します。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴ（HDMI端子の下部に表示されています）のある「HIGH SPEED HDMIケーブル」を使用してください。HDMI規格に準拠しないケーブルは機能しません。
- USBケーブルは必ず付属のものを使用してください。
- USBケーブルは、ケーブルに付属のねじを使用してしっかりと締め付けてください。



HDMI モニターとの接続

- A. HDMIケーブル：
HDMIビデオ/オーディオ信号が出力されます。
- B. ワイヤレスリモコン（オプション）
- C. USBケーブル（外部DC電源を接続して電源供給します）



<メモ>

HDMIケーブルは、HDMIロゴ（HDMI端子の下部に表示されています）のある「HIGH SPEED HDMIケーブル」を使用してください。HDMI規格に準拠しないケーブルは機能しません。

本機はIP映像を1台の端末にのみに送信できます。

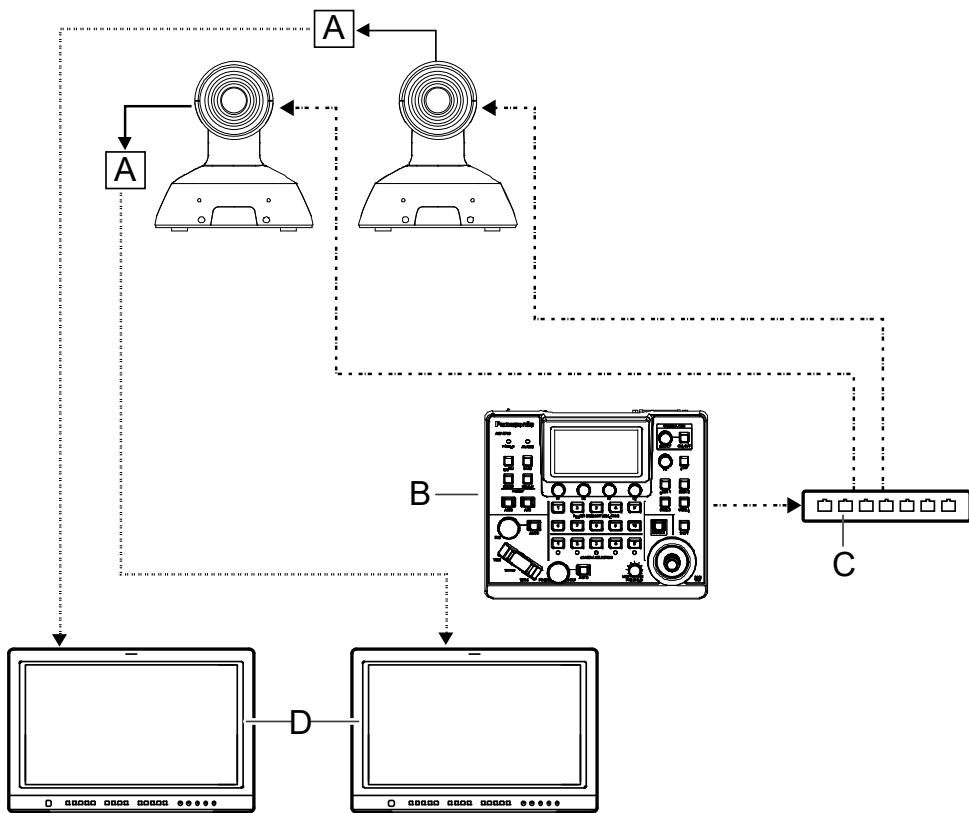
システム構成例 1 (IP 制御、PoE)

← : HDMIケーブル

← - - - : LANケーブル

← : SDIケーブル(接続された機器から電源を供給)

- A. HDMI/SDIコンバーター
- B. リモートカメラコントローラー AW-RP60
- C. PoEスイッチングハブ
- D. モニター1/モニター2

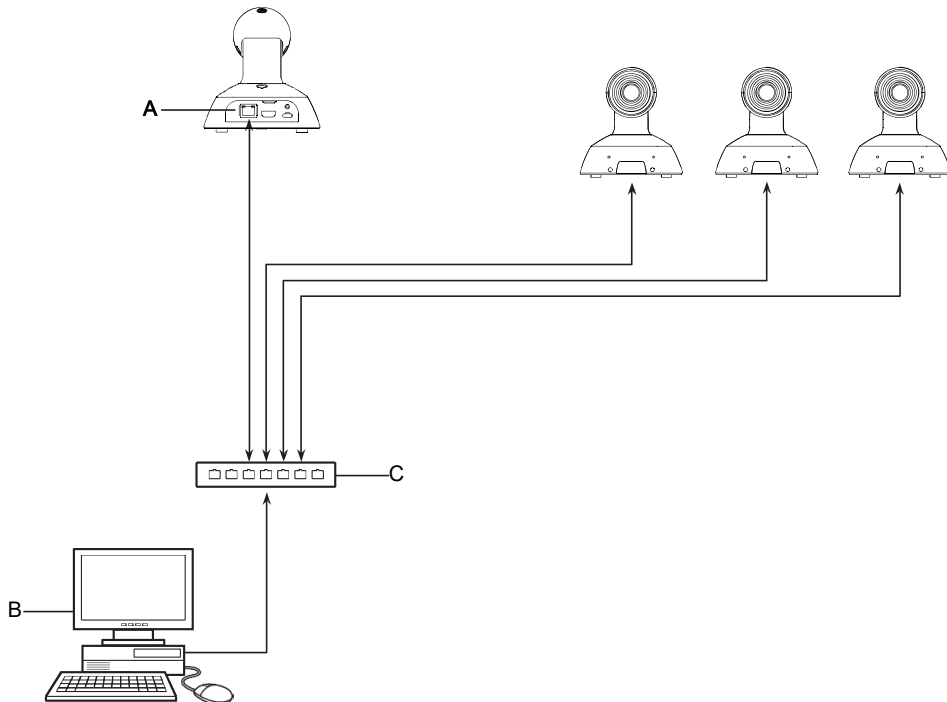


<メモ> LAN ケーブルはカテゴリ 5e ケーブルを使用してください

システム構成例 2 (IP 映像送信、PoE)

← : LANケーブル

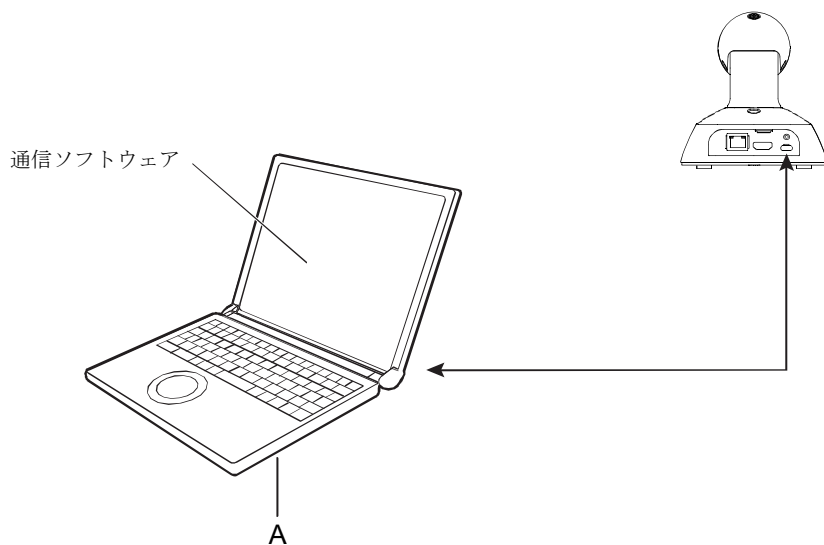
- A. LANコネクタ
- B. パーソナルコンピューター
- C. PoEスイッチングハブまたはPoEインジェクター



システム構成例 3 (USB 接続)

← : USBケーブル(接続された機器から電源を供給)



A. パーソナルコンピューター





安全上のご注意

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。






 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

警告

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 異常があったときは、USB ケーブルおよび PoE 給電の LAN ケーブルを抜く (内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき) (そのまま使うと、火災・感電の原因になります。) ⇒販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB ケーブル、LAN ケーブルを破損するようなことはしない (傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど) (感電・火災の原因になります。) ⇒コードの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 不安定な場所に設置しない (落下や転倒によるけがや事故の原因になります。)
	<ul style="list-style-type: none"> ■ ぶら下がらない、足場代わりにしない (落下などの事故の原因になります。)

安全上のご注意 (つづき)



 接触禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 雷が鳴り出したら、本機の金属部に触れない (落雷すると、感電につながります。)
 ぬれ手 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ ぬれた手でコネクタに触れない (感電・火災の原因になります。)
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 分解や改造をしない (火災や感電の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒点検・整備・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。
 水場使用 禁止	<ul style="list-style-type: none">■ 水場で使用しない (火災・感電の原因になります。)
	<ul style="list-style-type: none">■ 本機がぬれたり、水などの液体や異物が入らないようにする (火災や感電の原因になります。) ⇒雨天・降雪・海岸・水辺での使用は、特にご注意ください。 ⇒機器の上や近くに、水などの液体が入った花びんなどの容器を置かないでください。■ USB ケーブル、LAN ケーブルは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。)■ 工事は販売店に依頼する (工事は技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因になります。) ⇒設置、移設、電源工事は、必ず販売店にご依頼ください。■ 付属品・オプションは指定の製品を使用する (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こすおそれがあります。)■ 使用しない場合は放置せず、必ず撤去してください ⇒販売店にご相談ください。

安全上のご注意 (つづき)

警告(つづき)

小さな付属品は…



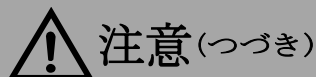
- 本体取付ねじ、金具取付ねじ、落下防止ワイヤー取付ねじは乳幼児の手に届くところに置かない
(誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。)
⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意



- 本機の放熱を妨げない
押し入れや本箱など、狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かない
(内部に熱がこもり、火災の原因になります。)
- 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない
(特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になります。絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。)
- 油煙や湯気、湿気やほこりの多い場所に置かない
(火災や感電の原因になります。)
- コネクターを抜くときは、コードを引っ張らない
(コードが傷つき、火災や感電の原因になります。)
⇒ 必ずコネクターを持って抜いてください。
- 落とさない、強い衝撃を与えない
(けがや火災の原因になります。)
- ケーブルなどは引っ張らない
(火災や感電の原因になります。)
- 三脚を取り付けた状態で、本機を持って運搬しない
(三脚の重さで取り付け部が破損し、けがの原因になります。)

安全上のご注意（つづき）



- **定期的に点検する**
(金具やねじがさびると、落下などでけがの原因になります。)
⇒点検は販売店にご依頼ください。
- **病院内では、病院の指示に従う**
(本機からの電磁波などにより、計器類に影響を及ぼすことがあります。)

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検（1年に1回をめやすに）をお願いします。

- 本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下を示しています。（本機では表示されていない記号もあります）

- | 電源 ON
- ⏻ スタンバイ (OFF)
- ～ AC (交流)
- === DC (直流)
- クラス II 機器（二重絶縁構造）

本製品は電気通信事業者（移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接、接続することができません。本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して 接続してください。

概要

本製品は、超広角111° レンズと1/2.5型高画素MOSセンサーの採用により、よりワイドな映像を4K/30p出力をはじめとする多様なフォーマットでの映像出力に対応しています。

LANケーブル1本でのシングルケーブルソリューションを可能とし、RTMP等のプロトコル対応により当社リモカメシリーズとの親和性が高まっており、コントローラーを接続すると、IP制御によるスムーズなカメラ操作が可能です。また、簡単接続で多様なアプリケーションへの適用が可能なUSBカメラ機能も搭載しております。

主な特徴

マルチフォーマット対応

メニューまたはWebブラウザから、以下のフォーマットを選択できます。

[4K フォーマット]

2160/29.97p、2160/30p、2160/25p

[HD フォーマット]

1080/59.94p、1080/60p、1080/50p、1080/29.97p、1080/30p、1080/25p

720/59.94p、720/60p、720/50p

1/2.5型MOSセンサーと超広角111° レンズを採用

超広角(水平111度)レンズの搭載により、よりワイドな空間を映像として捉えることができ、幅広い用途に合わせて鮮明な映像を再現できます。プリセットメモリーへ100ポジションまで登録することができます。

シングルケーブルソリューション

PoE給電対応により、映像信号/制御信号/給電をLANケーブル1本での運用を可能にするシングルケーブルソリューションを実現しました。

IP映像出力

ライブ配信サービスへ直接映像をアップロードできるRTMP (Real-Time Messaging Protocol)での4K30p出力にも対応しており、ライブプロダクションユースでも高い運用性を発揮します。

当社製リモートカメラとの高い親和性

これらPoE給電とRTMP/RTSPへの対応により、当社製リモカメシリーズとの親和性を高めております。

USBカメラ機能

PCからのUSB給電によるUSBケーブル1本での簡単接続によりUSBカメラとしての運用も可能です。

簡単操作なワイヤレスリモコン (別売) が使用可能

ワイヤレスリモコンでの操作が可能です。ワイヤレスリモコンは最大4台の機器を操作できます。

各種機能の設定や切り替えも、メニュー画面を見ながら簡単に行うことができます。

かんたん設置と接続で柔軟なカメラレイアウトを実現

IP制御と軽量ボディ、簡単な設置機構により優れた接続性・設置性を実現。

本機は屋内専用である点にご注意ください。屋外では使用できません

IPコントロールによる簡単接続・設定

当社製コントローラー (AW-RP60) からIP接続により、最大200台までの本機が操作が可能です。

(LANケーブルの最大長は、100mまでです。)

AW-RP60とネットワーク接続する場合、初期アカウント設定が必要です。初期アカウントが未設定の場合、AW-RP60から本機を認識することは可能ですが、制御はできません。

小型軽量設計で省エネルギーを実現

軽量（約 0.5 kg）かつコンパクトな設計で消費電力を 5 W に抑えたことにより、限られた給電能力でも複数台のカメラの設置が可能です。

必要なパーソナルコンピュータの環境

CPU	Intel® Core™ i5 3.2 GHz またはそれ以上 (Skylake 6500 またはそれ以降)
メモリー	4 GB 以上
ネットワーク機能	100BASE-T/TX または 1000BASE-T、RJ-45 コネクター
画像表示	解像度：1920 x 1080 ピクセル以上 色生成：24 ビット以上のトゥルーカラー
OS と Web ブラウザー	Windows : Microsoft® Windows® 7、10 Windows® Internet Explorer® 11 64 ビット/32 ビット Microsoft Edge Google Chrome
	Mac : macOS 10.14 macOS 10.13 macOS 10.12 OS X 10.11 Safari Google Chrome
その他	グラフィックカードはハードウェアアクセラレーションに対応 (H.264/H.265/JPEG 配信のデコード用) Adobe® Reader® (Web サイトに掲載されている取扱説明書を閲覧するため)

重要な注意事項

必要なコンピュータの環境を満たしていない場合には、表示画像の描画が遅くなったり、Web ブラウザーが操作できないなどの不具合が発生するおそれがあります。

<メモ>

- 本体ソフトのファームウェアバージョンによっては、アップデートが必要となる場合があります。
- 対応の OS と Web ブラウザーの最新情報は、以下のサポートデスクをご覧ください：

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③ お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④ 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ お客様による撮影映像（記録を含む）が何らかの理由により公となり、または目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
- ⑦ 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本機を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。これらの被害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピューターが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 管理者で本機にアクセスした後は、必ずすべてのWebブラウザを閉じる。
- 管理者のパスワードは、定期的に変更する。
- パスワードは第三者が容易に推測できないよう、アルファベット大文字、アルファベット小文字、数字、特殊記号の少なくとも3つを含め8文字以上で設定してください。
- 本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。
- 公衆回線を利用した接続はしない。

<メモ>

ユーザー認証について

- 本機では、ユーザー認証機能はダイジェスト認証またはベーシック認証を使用しています。認証

機能を有した専用機を用いなくてベーシック認証を使用した場合、パスワードが漏えいする危険性があります。ダイジェスト認証を使用するか、ホスト認証を使用することを推奨します。

使用時の制約事項

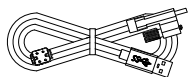
- 本機とコントローラーもしくはパーソナルコンピュータを接続するネットワークは、同一セグメントを推奨します。セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

付属品

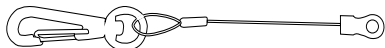
本機を使用する前に付属品の内容を確認してください。

製品を梱包から取り出した後、梱包材料は適切に処理してください。

USBケーブル



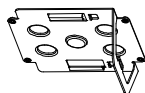
落下防止ワイヤー



取付キット

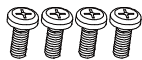


L字型マウント



M4ねじ

10 mm長 (4本)



M4ねじ

5 mm長 (4本)



三脚ねじ

(1/4" -20 UNC、5.5 mm長)



別売品

- ワイヤレスリモコン
AW-RM50G (単三乾電池 2本 (別売り) 使用)
- 天井直付金具 WV-Q105A

<メモ>

別売品については、カタログをご覧になるか、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

使用上のお願い

■ 撮影は適正な照明で

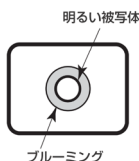
美しいカラー映像を得るには、適正な照明で撮影してください。蛍光灯の照明では、正しい色が出にくいことがあります。必要に応じて適正な照明をお選びください。

■ 長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用した場合は、部品の劣化により寿命が短くなります。(推奨温度35℃以下) 設置場所の冷房および暖房などの風が直接当たらないようにしてください。

■ 強い光にカメラを向けないでください

MOSセンサーの一部分にスポット光のような強い光が当たると、ブルーミング(強い光の周りがにじむ現象)を生じることがあります。



■ 高輝度の被写体では

きわめて明るい光源がレンズに向けられていると、フレアが生じることがあります。その場合は、アングルを変えるなどしてください。

■ 映像の歪みについて

レンズの特性により、画面の端が歪んでいます。

■ オート機能使用のときは

[カメラ]の[撮影モード]メニューは一部の項目で初期設定がオートとなっており、マニュアル操作ができません。マニュアル操作を行う場合は、必要に応じてオート設定からマニュアル設定に切り替えてください。

蛍光灯下のATW(自動追尾式ホワイト調整)機能の使用は、ホワイトバランスが変動する場合があります。

■ 使用温度範囲は

0℃を下回る寒い所や40℃を超える暑い所では画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので、避けてください。

■ HDMI について

本機はHDMI認証機器ですが、接続されるHDMI機器によってはまれに出画しない場合があります。

■ カラーバーについて

カラーバーは色位相調整用であり、バーの幅や位置が他機種と異なる場合があります。

■ PoE 給電について

本機は、IEEE802.3af に準拠しています。PoE給電時には、対応したイーサネットハブ、およびPoEインジェクターをご使用ください。

■ ケーブルの抜き差しは電源を切ってください

本機に電源スイッチはありません。ケーブルを抜き差しする場合には、外部DC電源、あるいはPoE給電装置の電源をOFFにしてください。

■ H. 264/H. 265 特許プールライセンスについて

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

(i) 映像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること

(ii) 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること

詳細についてはMPEG LA, LLCの

Webサイト(<http://www.mpegla.com>)を参照してください。

■ 取り扱いはいかに

落としたり強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

■ 水をかけないでください

直接水をかけないでください。故障の原因になります。

■ 使用しない場合は

使用しないときは電源を切ってください。使わなくなったら放置せず、必ず撤去してください。

■ 光学系部には触れないで

光学系部はカメラの“命”です。光学系には絶対に触れないでください。万一、ほこりがついた場合は、カメラ用のブロワーやレンズクリーニングペーパーで軽く清掃してください。

■ 太陽光に向けない、レーザー光に向けない

太陽光・レーザー光などを長時間撮像すると、撮像素子を傷める原因となります。

■ 使用するパーソナルコンピュータについて

パーソナルコンピュータのモニター上に長時間同じ画像を表示すると、モニターに損傷を与える場合があります。スクリーンセーバーの使用をお勧めします。

■ IP アドレスの設定について

1台のカメラに対して、複数のパーソナルコンピュータ上のIP簡単設定ソフトウェアを操作して、同時にIPアドレスを設定しないでください。

IPアドレスの設定がわからなくなる原因となります。

■ 廃棄のときは

本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

■ お手入れは

お手入れは、電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

乾いた柔らかい布でふいてください。ベンジン・シンナーなど揮発性のものをかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。

■ 湿気、ほこりの少ない所で

湿気、ほこりの多い所は、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

■ 本製品に関するソフトウェア情報

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社（パナソニック）が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0、LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。

詳細は、本製品の Web 画面からダウンロードできるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

なお、お客様が入手されたソースコードの内容等についてのお問い合わせは、ご遠慮ください。

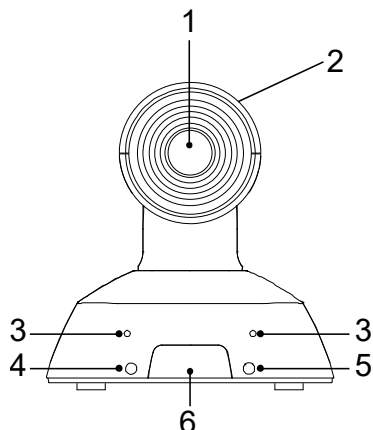
個人情報保護について

システムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。*
法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。

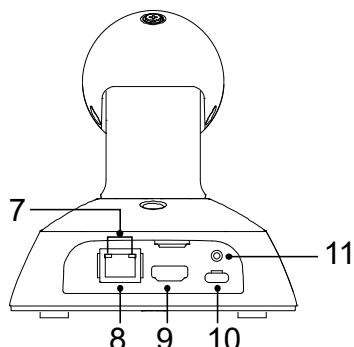
* 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。


各部の名称と機能

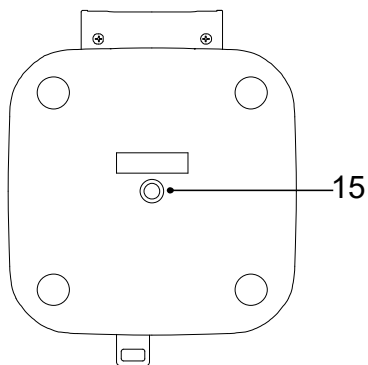
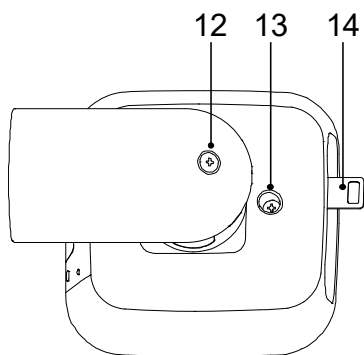
各部の名称と機能



1. レンズ
2. カメラヘッド部
3. 内蔵マイク
4. 電源状態表示ランプ
 - 橙色に点灯：スタンバイモード
 - 緑色に点灯：電源オン中
 - 緑色に点滅：リモコン ID が一致するワイヤレスリモコンの信号を受信中
 - 橙色に点滅(1Hz)：リモコン ID が一致しないワイヤレスリモコンの信号を受信中
 - 橙色に高速点滅(5Hz)：Web 画面メニューのワイヤレスコントロールが” Off” に設定されている状態でワイヤレスリモコンからの信号を受信した場合
 - 赤色に点滅：ファームウェアアップデート中
 - 赤色に点灯：ファームウェアアップデートに失敗、またはその他の異常
5. タリールランプ
6. ワイヤレスリモコン信号受光部



7. LANインジケータ (LINK/ACT)
LAN経由でデータを受信/送信する際に点灯します。
8. LANコネクタ
長さ100 m以下でカテゴリ5e以上のLANケーブルを使用してください。
9. HDMI端子
10. USB端子 []
USBバッテリー充電規格に適合する機器であれば、本機へ電源を供給できます。USBケーブルは必ず付属のものを使用してください。
11. USBケーブル用のねじ穴



12. チルト固定ねじ

13. パン固定ねじ

14. 落下防止ワイヤー取付金具

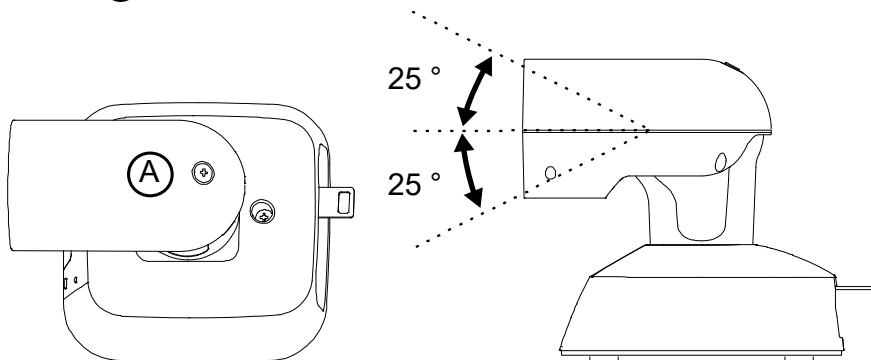
15. 三脚座取付用穴

[ねじ：Iヘッドタイプ、1/4 x20 UNC

締め付けトルク：1.47 N・m

カメラの上下方向（チルト方向）の設定

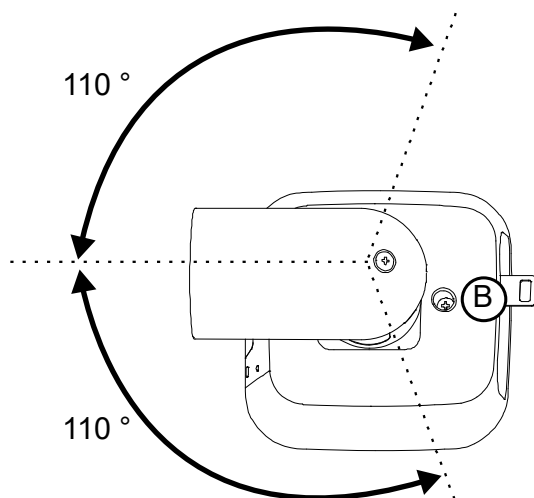
チルト固定ねじ (A) を緩めると、カメラを上下（約25°）に傾けることができます。



カメラの位置を調整した後、ねじをしっかりと締めて固定してください。

カメラの左右方向（パン方向）の設定

パン固定ねじ (B) を緩めると、カメラを左右（約 110° ）に振ることができます。



カメラの位置を調整した後、ねじをしっかりと締めて固定してください。

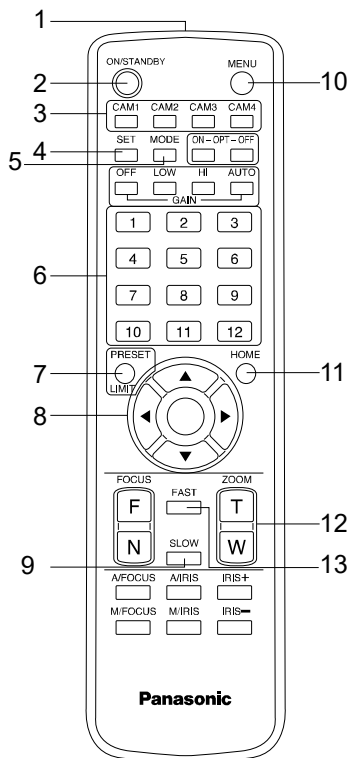
ワイヤレスリモコン : AW-RM50G (別売品)

■ワイヤレスリモコンでの操作説明

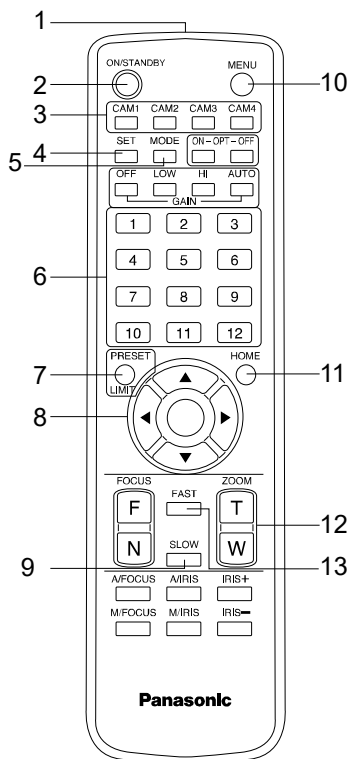
別売のワイヤレスリモコン(AW-RM50G)を使用して、本機を操作できます。

ワイヤレスリモコンのご購入に関しては販売店へお問い合わせください。

本機の操作に使用するボタンを説明します。



1	信号発信部
2	ON/STANDBY (オン/スタンバイ) ボタン 2秒間押すごとに、本機の電源オン状態とスタンバイ状態が切り替わります。
3	CAM1～CAM4ボタン 操作するカメラを選びます。 ボタンを押せば、対象の機器を操作できるようになります。
4	SET (設定) ボタン ホワイトバランスの調整時に使用します。[AWB A]メモリーまたは[AWB B]メモリーを選択してこのボタンを押せば、ホワイトバランスが自動的に調整されて選択したメモリー内に登録されます。
5	MODE (モード) ボタン 出力信号を切り替えます。 ボタンを押すごとに、カラーバー信号とカメラ映像の信号が切り替わります。
6	プリセットメモリー呼び出しボタン1～12 本機の向きやその他の設定情報を呼び出す場合に使用します。設定内容は本機にプリセットされた1～12のメモリー内に登録されており、ボタンを押せば呼び出されます。 プリセットメモリー13およびそれ以上は、ワイヤレスリモコンから呼び出すことはできません。
7	PRESET (プリセット) ボタン このボタンと、1～12ボタンのいずれかを同時に押すと、該当のプリセットメモリーへ現在の設定内容が登録されます。



8	<p>パン/チルトボタンとメニュー操作ボタン</p> <p>(1) 本機の方向を変える際に使用します。[▲]と[▼]ボタンを使用して本機を上下に傾け(チルト)、[◀]と[▶]ボタンを使用して左右に振れます(パン)。[○]ボタンはチルトとパン操作の際は機能しません。</p> <p>[▲]または[▼]と[◀]または[▶]ボタンを同時に押すと、本機は対角方向へ向きます。</p> <p>(2) カメラのメニューが表示されている際、これらのボタンを使用してメニュー操作を行えます。[▲]と[▼]ボタンを使用してメニュー項目を選びます。</p> <p>項目にサブメニューが存在する場合、[○]または[▶]ボタンを押すとサブメニューが表示されます。最下層のメニューが表示されている際に[○]または[▶]ボタンを押すと、新たな設定が確定します。</p>
9	<p>SLOW (低速) ボタン</p> <p>パン/チルトまたはズームの速度を下げます。</p>
10	<p>MENU (メニュー) ボタン</p> <p>2秒間押し続けると、カメラのメニューが表示されます。</p>
11	<p>HOME (ホーム) ボタン</p> <p>2秒間押し続けると、本機のズームレベルがx1倍へ戻ります。</p>
12	<p>ZOOM (ズーム) ボタン</p> <p>デジタルズームを調整します。</p> <p>[W]ボタンを押すとズームはワイドアングルで調整され、[T]ボタンを押すと望遠ズームで調整されます。</p>
13	<p>FAST (高速) ボタン</p> <p>パン/チルトまたはズームの速度を上げます。</p>

■ ワイヤレスリモコン使用時の注意事項

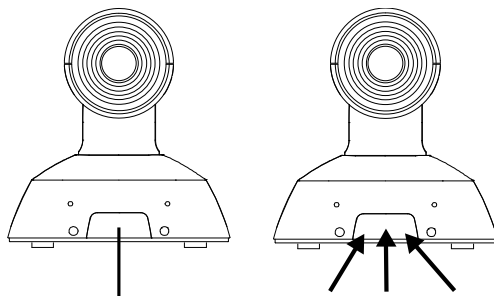
ワイヤレスリモコンを使用する際に、以下の点にご注意ください。

- 本機のワイヤレスリモコン信号受光部(正面)へ向けて10m以内の距離で使用してください。
- 下記イラスト<ワイヤレスリモコン信号受光部>を参照してください。
- ワイヤレスリモコン信号受光部への入射角度が大きくなると、受光距離が短くなります。受光感度はワイヤレスリモコン信号受光部正面から40°の角度で約半分程度に低下します。本機の背後から操作すると動作できません。
- 本機を蛍光灯やプラズマモニターなどの近くに設置した場合や、太陽の光が当たる場合、強い光の影響でワイヤレスリモコンで操作できないことがあります。
以下の指示に従って設置し、使用してください。
 - ✓ ワイヤレスリモコン信号受光部に、蛍光灯やプラズマモニター、太陽からの光が入らないようにする。
 - ✓ 蛍光灯やプラズマモニターなどから離れた場所に設置してください。
- ワイヤレスリモコンは、電池を取り外した後、10分程度は最後に行った操作(<CAM1>、<CAM2>、<CAM3>、<CAM4>ボタンのいずれか)がメモリーされています。それ以上時間が経過すると、<CAM1>ボタンを押した状態にリセットされます。
- ワイヤレスリモコンのIDが一致する本機の状態表示ランプは緑色に点灯し、ワイヤレスリモコンのIDが一致しない本機の状態表示ランプは橙色に点灯します。
- Web画面メニューのワイヤレスコントロールが”Off”に設定されている場合、ワイヤレスリモコンでの操作はできません。電源状態表示ランプが橙色に高速点滅(5Hz)します。ワイヤレスリモコンで操作する時はWeb画面メニューのワイヤレスコントロールを”On”に設定してください。

<ワイヤレスリモコン信号受光部>

<メモ>

下記イラストの矢印はワイヤレスリモコンの信号の受光方向を示します。



ワイヤレスリモコン信号受光部(正面)

ネットワークの設定を行う

IP 簡単設定ソフトウェアを使用した本機の設定

IP簡単設定ソフトウェアを使用して、本機のネットワーク設定を行うことができます。IP簡単設定ソフトウェア (EasyIPSetup.exe) は次のWebサイトからダウンロードできます：

<https://panasonic.biz/cns/sav/>

- 複数台の設定を行う場合は、各カメラごとに設定を行う必要があります。
- IP簡単設定ソフトウェアを使用しても設定できない場合、設定メニューのネットワークのセットアップ画面[ネットワーク]から各機器個別に設定を行ってください。(取扱説明書(PDF) → 「Web画面からの設定」 → 「ネットワーク設定」を参照)

<メモ>

- ネットワーク内に同じIPアドレスを持つ機器が既に存在している場合、ネットワークの操作を正しく行えません。
- 既存のIPアドレスと重複しないようにIPアドレスを選択してください。
- 1台のカメラに対し、同時に複数のIP簡単設定ソフトウェアを使用してネットワーク設定を行わないでください。また、リモートカメラコントローラーAW-RP60の「自動IP設定」の操作を同時に行わないでください。IPアドレス設定がわからなくなる可能性があります。
- 本機の電源をオンにして約20分以上経過すると、ネットワーク設定を変更できなくなります。これはIP簡単設定ソフトウェアのセキュリティを強化するためです。([IP簡単設定ソフトウェアの編集時間] 設定が [20分] の場合。)
- IP簡単設定ソフトウェアはルーターを経由した別のサブネットから使用することはできません。
- IP簡単設定ソフトウェアはバージョン4.25R00またはそれ以降を使用してください。

1 EasyIpSetup.exe をダブルクリックすると IP 簡単設定ソフトウェアが起動します。

2 [検索] ボタンをクリックします。



- 3 カメラのMACアドレス/IPv4アドレスをクリックし、続いて[ネットワーク設定]ボタンをクリックします。



- DHCPサーバーを使用する場合、IP簡単設定ソフトウェアの[検索]ボタンをクリックすると、本機に割り当てられたIPアドレスを確認できます。
- IPアドレスが重複している場合、重複したカメラの番号が該当カメラの[IPv4アドレス重複]欄に表示されます。
- [カメラ画面を開く]ボタンをクリックすると、選択したカメラのライブ画面が表示されます。
- 本機はIPv4/IPv6切替機能は使用できません（IPv4にのみ対応しています）。

- 4 ネットワーク情報を入力し、[保存]ボタンをクリックします。

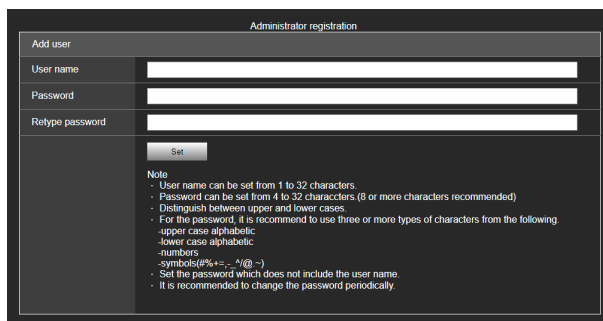


- DHCPサーバーを使用する場合、IP簡単設定ソフトウェアの[DNS]を[Auto]へ設定できます。
- [保存]ボタンをクリックした後、機器の設定が完了するまでに約2分かかります。
- 設定完了前に外部DC電源（USBケーブル）やPoE電源（LANケーブル）を外すと、設定はキャンセルされます。その場合、手順を繰り返して設定を完了させてください。
- ファイアウォール（ソフトウェアを含む）を使用する場合は、全てのUDPポートへのアクセスを許可してください。

初期アカウントの設定

1 初期アカウントを設定します。

初期状態では、Web 画面の表示時にアカウントの設定画面が示されます。
ユーザー名とパスワードを設定してください。



Administrator registration

Add user

User name

Password

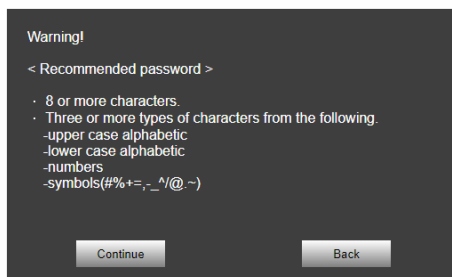
Re-type password

Note

- User name can be set from 1 to 32 characters.
- Password can be set from 4 to 32 characters (8 or more characters recommended).
- Distinguish between upper and lower cases.
- For the password, it is recommend to use three or more types of characters from the following.
 - upper case alphabetic
 - lower case alphabetic
 - numbers
 - symbols(%#+=-^/!@-)
- Set the password which does not include the user name.
- It is recommended to change the password periodically.

<メモ>

- ユーザー名に使用できる特殊記号は、次の記号です。(# % + = , - _ ^ / @ . ~)
- 第三者が容易に推測できるようなパスワードは使用しないでください。
- パスワードは定期的に変更してください。
- パスワードは次の4種類の文字から少なくとも3種類を使用し、8文字以上に設定してください。
 - 大文字のアルファベット
 - 小文字のアルファベット
 - 数字
 - 特殊記号 (# % + = , - _ ^ / @ . ~)
- 上記の条件を満たさないパスワードを設定した場合、インストール環境でのセキュリティ上のリスクを考慮したうえ、使用者の責任のもと運用していただく必要があります。
- パスワードの推奨設定に反するとすると警告が表示されます。パスワードを変更する場合、[Back] ボタンをクリックしてパスワードを再度設定してください。
- セキュリティリスクを十分に理解したうえで設定を続行する場合は、[Continue] をクリックして設定を完了してください。



Warning!

< Recommended password >

- 8 or more characters.
- Three or more types of characters from the following.
 - upper case alphabetic
 - lower case alphabetic
 - numbers
 - symbols(%#+=-^/!@-)

2 初期アカウントの登録完了

初期アカウント登録を完了させると、数秒後に[ライブ]のライブ画面が自動的に表示されます。
これで初期アカウント登録が完了です。

Web 設定画面の起動

本機をパーソナルコンピューターへ接続すれば、Web設定画面から本機を設定できます。
必要なパーソナルコンピューター要件は27ページを参照してください。

Web 設定画面（ライブ画面/設定画面）の起動

本機へパーソナルコンピューターを接続します。

パーソナルコンピューターで設定を行います。

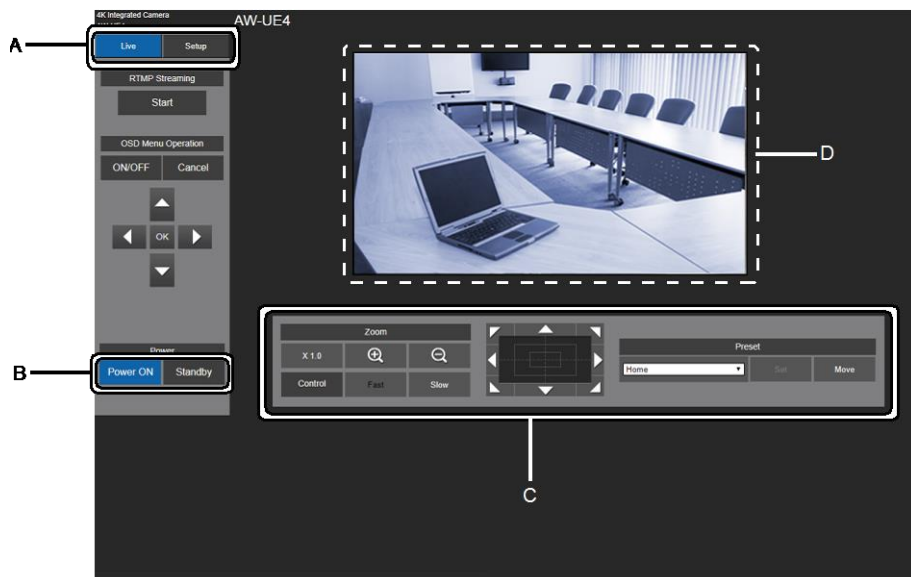
- プライベートアドレスの範囲内で、本機とは異なるIPアドレスをパーソナルコンピューターへ設定します。
- 本機と同一のサブネットマスクをパーソナルコンピューターへ設定します。

- IPアドレスとサブネットマスクを変更する場合、販売店へ変更作業を依頼してください。
 - 本機のIPアドレスとサブネットマスク情報（工場出荷時の設定）*
 - IPアドレス：192.168.0.10
 - サブネットマスク：255.255.255.0
- * 工場出荷時のプライベートアドレスの設定範囲は192.168.0.0～192.168.0.255です。

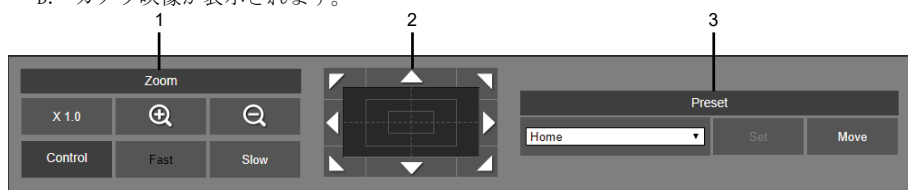
1 Web ブラウザーを起動し、[http://機器の IP アドレス] をアドレスバーへ入力します：

- 本機のIPアドレスが購入時に設定されていた[192.168.0.10]から変更されている場合、新たなIPアドレスを入力してください。
- HTTPポート番号が購入時に設定されていた[80]から変更されている場合、[http://機器のIPアドレス：ポート番号/]を入力してください。

- Web設定画面（ライブ画面）が起動します。



- ライブ画面と設定画面を切り替えます。
- 本機のスタンバイモードと電源オンモードを切り替えます。
- カメラを操作します。
- カメラ映像が表示されます。



- ズーム操作
- パン/チルト操作
- プリセットメモリの登録/読み込み

カメラの操作に関する詳細情報は、「取扱説明<カメラの操作>」を参照してください。

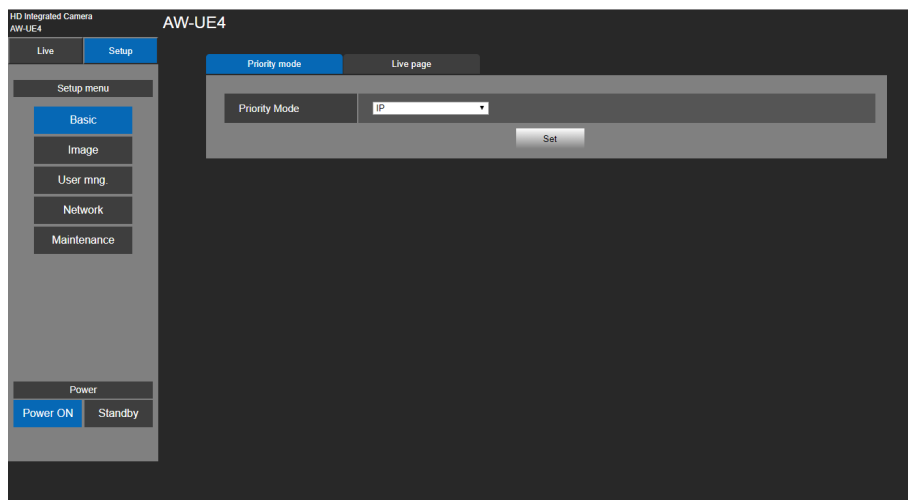
2 ライブ画面で[設定]をクリックします。

ユーザー認証画面が表示されます。



3 登録済みのユーザー名とパスワードを正しく入力し、[OK]をクリックします。

セットアップ画面が表示されます。



セットアップ画面に関する詳細情報は、「取扱説明<メニューの操作>」を参照してください。

- カメラはスタンバイモード時は操作できません。
- セキュリティを強化するため、ユーザー管理画面にてユーザー名とパスワードを変更してください。
- ワイヤレスリモコンとWebブラウザを同時に使用する場合、ワイヤレスリモコンを使用して選択したコンテンツがWeb設定画面に正しく反映されない可能性があります。
- ワイヤレスリモコンとWebブラウザを同時に使用する場合は、ワイヤレスリモコンまたはカメラのメニューを使用して、設定内容を必ず確かめてください。

電源の入れ方と切り方

電源の入れ方

ワイヤレスリモコンを使用して操作する方法。

接続されているすべての機器の電源をオンにします。

電源が供給されれば、状態表示ランプは橙色に点灯し初期設定が完了するまで約30秒かかります。初期設定完了後、緑色に切り替わり電源が入ります。

<メモ>

- 各機器の初期設定が完了するまで、約 30 秒間かかります。この間、本機の操作はできません。
- 本機はスタンバイ/電源オンモードの状態をメモリーします。
- 電源オンモード時に電源が遮断されると、電源の復旧時は電源オンモードに戻ります。
- スタンバイモードへ切り替えた場合
 - 状態表示ランプ：橙色
 - パン/チルト位置はメモリーに保存されます。
- 電源オンモードへ切り替えた場合
 - 状態表示ランプ：緑色（初期設定完了後）
 - スタンバイモードへ切り替えた際に保存された位置へ移動します。
- 電源オンのプリセット
 - スタンバイモードへ切り替える前の電源オンの位置へ直ちに移動します。
- スタンバイモードへ切り替えずに電源がオフにされると、パン/チルト位置はメモリーに保存されず、電源オンのプリセットにも記録されません。以前に保存された電源オンのプリセットが使用されます。

コントローラー(AW-RP60)で操作する方法

詳細については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

電源の切り方

ワイヤレスリモコンを使用して操作する方法

1. ワイヤレスリモコンの[CAM1]～[CAM4]ボタンのいずれかを押し、本機を選択します。
2. ワイヤレスリモコンの[ON/STANDBY]（オン/スタンバイ）ボタンを2秒間押し続けます。
本機はスタンバイモードに入ります。
3. 本機の状態表示ランプは橙色に点灯します。
4. 複数台ある場合は、必要に応じて手順2と3を繰り返してください。
5. 接続されているすべての機器の電源をオフにします。

コントローラー(AW-RP60)で操作する方法

詳細については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。

トラブルシューティング


症状	原因と解決法
電源が入らない	<p>PoE (IEEE802.3af) 準拠の給電装置と本機のネットワークケーブルが正しく接続されていることを確かめてください。</p> <p>複数のPoE端末を接続可能な給電装置によっては、給電能力を超えると電源が供給されないものがあります。</p> <p>コントローラーと接続している場合、正しく接続されていますか？ →詳細については、コントローラーの取扱説明書も参照してください。</p>
操作できない (ワイヤレスリモコン、コントローラー共通)	<p>電源がオンになっていることを確かめてください。 → 本機の状態表示ランプが消灯しているか、橙色に点灯している場合、本機の電源がオフになっています。</p> <p>操作対象の本機を正しく選択しているか確かめてください。</p>
ワイヤレスリモコンで操作できない	<p>リモコンの電池が消耗していないか、電池の極性を逆にしていないかを確認してください。 → ワイヤレスリモコン信号受光部の近くで操作しても、状態表示ランプが点滅しない場合は、電池が消耗しています。電池を交換してください。</p> <p>メニュー設定で正しいリモコンIDを選択していることを確かめてください。</p> <p>本機の近くに蛍光灯やプラズマモニターがある場合、ワイヤレスリモコン信号受光部へその光が当たっていないことを確かめてください。</p> <p>Web画面メニューのワイヤレスコントロールが” Off” になっていないか確かめてください。 →ワイヤレスリモコンで操作した時に電源状態表示ランプが橙色に高速点滅(5Hz)する場合は、Web画面メニューのワイヤレスコントロールが” Off” になっています。</p>
コントローラーで操作できない	<p>コントローラーと正しく接続されていますか？ →詳細については、コントローラーの取扱説明書も参照してください。</p> <p>本機に対応するためにコントローラーのアップデートが必要です。 →アップデート方法についての詳細は、下記Webサイトを参照してください。 日本語：https://panasonic.biz/cns/sav/ 英語：https://pro-av.panasonic.net/</p>


症状	原因と解決法
コントローラーで操作できない	AW-UE4に初期アカウントが未設定の場合、AW-RP60から本機を制御することはできません。Webブラウザから本機にアクセスしてアカウントを設定してください。
	AW-UE4のユーザー認証機能が有効の場合、コントローラー側に正しいユーザー名とパスワードが設定されていることを確かめてください。
操作する方向と逆へ動く	メニューの「設置方向」が正しく設定されていることを確かめてください。
	コントローラーと接続している場合、コントローラー側で逆向きの設定がされている場合があります。 → 詳細については、コントローラーの取扱説明書を参照してください。
Webブラウザからアクセスできない	カテゴリ5eまたはそれ以上のLANケーブルがLAN端子<LAN LINK/ACT>へ接続されていることを確かめてください。
	IP制御用LAN端子の[LINK]（リンク）LEDが点灯していることを確かめてください。 → 点灯していない場合、LAN接続に不具合が生じているか、接続先のネットワークが正しく動作していません。 LANケーブルの端子や配線に異常がないか、検査してください。
	電源がオンになっていることを確かめてください。 → 本機の状態表示ランプが消灯しているか、橙色に点灯している場合、本機の電源がオフになっています。
	本機のIPアドレスを正しく設定していることを確かめてください。
	別の機器が同じIPアドレスを使用していないか、確かめてください。 → 本機、アクセス機器（パーソナルコンピューターなど）、その他のカメラのIPアドレスを確認してください。
	サブネットマスク設定は接続先のネットワークサブネットに一致していることを確かめてください。 → 本機とアクセス機器のサブネットマスク設定を確認し、ネットワーク管理者に相談してください。
	Webブラウザは「プロキシサーバーを使う」に設定されていないか確かめてください。（本機とパーソナルコンピューターが同一のサブネットに接続されている場合） → Webブラウザの[プロキシ設定]を使用してプロキシサーバーが設定されている場合、本機のIPアドレス設定にて「プロキシから外す」に設定することを推奨します。

症状	原因と解決法
<p>Webブラウザからアクセスできない</p>	<p>間違ったIPアドレスへアクセスしていないことを確かめてください。</p> <p>→ 以下の手順に従い、接続を確認してください。</p> <p>Windows :</p> <p>Windowsのコマンドプロンプトを使用して、次のコマンドを実行してください。</p> <p> > ping [カメラに設定したIPアドレス]</p> <p>本機からReplyが返されたら、操作に問題がないことを示します。Replyがない場合、次の操作を試してください。</p> <p>本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使用してIPアドレスを変更してください。</p> <p>Mac :</p> <p>OS Xターミナルを使用し、次のコマンドを実行してください。</p> <p> > ping -c 10 [カメラに設定したIPアドレス]</p> <p>機器からReplyが返されたら、操作に問題がないことを示します。Replyがない場合、次の操作を試してください。</p> <p>本機を再起動し、20分以内にIP簡単設定ソフトウェアを使用してIPアドレスを変更してください。</p> <hr/> <p>本機のデフォルトゲートウェイが正しく設定されていることを確かめてください。（本機とパーソナルコンピューターが異なるサブネットワークに接続されている場合）</p> <p>→ 機器に設定されたデフォルトゲートウェイを確認し、ネットワーク管理者へ相談してください。</p>

定格

電源電圧：

DC  5 V (4.75 V - 5.25 V)

DC  37 V - 57 V (PoE 電源)


消費電流：

1.0 A (USB 端子入力)

0.2 A (PoE 電源)

本製品（付属品を含む）に表示の記号は以下の内容を示します。

 DC (直流)

 は安全項目です。

■ 総合

- **動作周囲温度**：0 °C～40 °C
- **保存温度**：-20 °C～+50 °C
- **動作周囲湿度**：20 %～90 %（結露なきこと）
- **寸法（幅×高さ×奥行き）**：123 mm x 131 mm x 139 mm（突起部と天井取付用金具を除く）
- **質量**：約 0.5 kg（天井取付用金具を除く）

さくいん

H			し	
HDMI モニターとの接続.....	17		質量.....	51
HDMI 端子.....	34		周囲温度.....	51
I			消費電流.....	51
IP 制御.....	18		初期アカウントの設定.....	42
IP 映像送信.....	19		す	
IP 簡単設定ソフトウェア.....	40		据え置き設置.....	15
L			寸法.....	50
LAN インジケーター.....	34		せ	
LAN コネクタ.....	34		設置場所の確認.....	10
P			た	
PoE.....	18		タリーランプ.....	34
PoE 電源.....	9		ち	
U			チルト固定ねじ.....	35
USB ケーブル.....	30		チルト方向.....	35
USB 接続.....	20		つ	
USB 端子.....	30		吊り下げ設置.....	11
W			て	
Web 設定画面.....	43		電源の入れ方.....	46
お			電源の切り方.....	47
主な特徴.....	25		電源の準備.....	11
か			電源状態表示ランプ.....	34
カメラヘッド部.....	34		電源電圧.....	51
け			な	
ケーブルの接続.....	16		内蔵マイク.....	34
さ			ね	
三脚ねじ.....	29		ネットワークの設定.....	40
三脚座取付用穴.....	35		は	
			パン固定ねじ.....	35
			パン方向.....	35

ふ	
付属品	30
へ	
別売品	30
ほ	
保存温度	51

ら	
ライブ画面	43
落下防止ワイヤー	30
落下防止ワイヤー取付金具	35
れ	
レンズ	34
わ	
ワイヤレスリモコン	30 37

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンスなどのご相談は、
まず、**お買い上げの販売店** へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。
※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■ 保証書

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。
万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品 **5年**

当社では、4K インテグレートッドカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後、5年間保有しています。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。
部品の摩耗、劣化、ゴミ、ホコリの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。
定期メンテナンス（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

■ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。保証書をご覧ください。

■ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	4K インテグレートッドカメラ
品番	AW-UE4KGN AW-UE4WGN
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
3. この商品は出張修理させていただきますので、修理に際し、本書をご提示ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - (ニ) 他の接続機器及び接続部材に起因して生じた故障及び損傷
 - (ホ) 一般使用環境以外（例えば、強震、高温などの場所）に使用された場合の故障及び損傷
 - (ヘ) 取扱説明書に指定する摩耗性の部品、あるいは付属品の故障及び損傷
 - (ト) 本書のご提示がない場合
 - (チ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (リ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行なう場合の出張に要する実費および高所の取外し、取付けに要する実費
5. 故障、その他により正常に記録ができなかった場合のデータ補修・記録内容の補償、及び営業上の機会損失等の損害に対する補償は致しかねます。また本機を修理した場合においても同様です。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

製造番号をご記入ください。

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

4K インテグレートドカメラ 保証書

本書はお買い上げの日から右記期間中故障が発生した場合には〈無料修理規定〉の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は〈無料修理規定〉に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は〈無料修理規定〉をご参照ください。

品番	AW-UE4KGN / AW-UE4WGN		
保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間		
* お買い上げ日	年	月	日
* お客様	ご住所		
	お名前 様		
	電話 () -		
* 販売店	住所・販売店名		
	電話 () -		

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 TEL (06) 6901-1161

パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161